

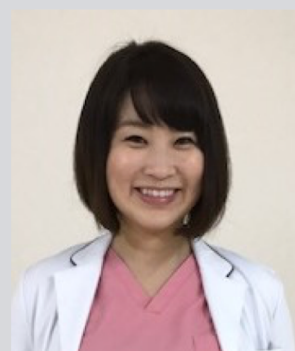
2019年度 昭和薬科大学地域連携推進事業 生涯学習研修講座
薬科大学の特色を活かした地域連携のあり方を考える

第2回

リプロダクティブ・ヘルス：
ほんとうの切れ目のない支援の実現のために

2019年10月27日(日)

10:00 – 12:00



「自分と相手を大切にすって？—薬剤師・薬学生と考えたい
性の健康を守るために日本に足りない薬とは」

産婦人科医 遠見 才希子 先生

筑波大学大学院ヒューマン・ケア科学専攻社会精神保健学分野

1984年、神奈川県生まれ。

2005年、聖マリアンナ医科大学在学中に性教育の活動を偶然知る。

ただ大人の代わりに正しい知識を説明するだけでは聴く人の心を動かせないことに気づき、自分や友人の経験を本音で語る「もっと気軽に楽しく性を考える場」をつくることを決意。口コミで活動が広がり、中高生から圧倒的な人気を受け「えんみちゃん」のニックネームで「心に響く」講演を全国700ヶ所以上で実施。

2011-2017年、亀田総合病院に勤務。

テレビ、全国紙でも話題に。医療系学生NGO IFMSA-Japan SCORA、NPOカタリバでも活動。



キーワード：セルフメディケーション、公衆衛生、健康管理

対象：薬剤師、養護教諭はじめ学校の先生方、市民、学生

単位：（公財）日本薬剤師研修センター認定シール（1単位）

受講料：無料

事前申し込み制



会場：昭和薬科大学 第2講義棟3階 302教室
東京都町田市東玉川学園 3-3165

【主催・企画担当】学校法人 昭和薬科大学（地域連携推進事業）

【共催】（一社）町田市薬剤師会、（公財）日本薬剤師研修センター

【協賛】薬樹株式会社、総合メディカル株式会社、アイセイ株式会社、（一社）町田市医師会